

かわ ぼた やす なり さい とう も きち こ すぎ ほう あん
川端康成、斎藤茂吉、小杉放菴

～たつゑが影響を受けた文化人～



2018.
10.19 (金)
▼
12.17 (月)

昭和44年沼田の生方家を訪問した川端夫妻(右)と生方夫妻(左)。



斎藤茂吉

作家の川端康成が、昭和44年に群馬県沼田市の生方たつゑの家や、谷川岳を訪れたことはあまり知られていません。たつゑが尊敬する川端康成との交流や、短歌の手本としていた歌人の斎藤茂吉、歌集の口絵を描いてもらっていた洋画・日本画家の小杉放菴、この三人を取り上げます。

関連行事

- 講演会 『どくとるマンボウ家の素顔』
 講演内容 祖父である歌人斎藤茂吉の素顔や、茂吉の妻輝子が85歳でガラパゴスを訪れた話、父北杜夫の躁うつ病のてんやわんやの話など、楽しいお話をします。
 講師 斎藤由香さん(サントリー社員・エッセイスト)
 著書に、茂吉の妻、輝子の生涯を描いた『猛女とよばれた淑女』、『パパは楽しい躁うつ病』『窓際OL トホホな朝ウフフな夜』等。
 時間 午後2時～午後3時/定員 先着**100名**
 場所 沼田市中心公民館4階ホール
 申込み 予約が必要です。電話または直接文庫まで。
 特典 **生方記念文庫観覧券付き**



斎藤由香さん

12/1 (土)
入場無料
要予約

生方記念文庫

〒378-0047 沼田市上之町199番地1 / TEL&FAX 0278-22-3110 / 開館時間 9:30~17:00 / 休館日 毎週水曜日、11月24日(土) / 駐車場 有り(3台) / 観覧料 大人320円(210円)、小人(小中学生)160円(100円)※()は20人以上の団体料金 / 主催 沼田市教育委員会

かわ ばた やす なり

さい とう も きち

こ すぎ ほう あん

川端康成、斎藤茂吉、小杉放菴

～たつゑが影響を受けた文化人～

2018.10.19 (金) ▶ 12.17 (月)

生方たつゑは作歌をはじめから、歌人や作家など数多くの文化人から影響を受けています。過去の企画展では、直接指導を受けた短歌の師、歌人の今井邦子や松村英一を取り上げました。

今回は、たつゑが尊敬し、鎌倉の家を訪問したこともあり、沼田の生方家や谷川岳へも訪れたことのある川端康成。また歌人の先人として尊敬し、たつゑ執筆の歌書の中で、短歌の手本として数多くの短歌を引用している斎藤茂吉。そして、自身の歌集の口絵を描いてもらっていた、洋画・日本画家の小杉放菴。以上の三人を取り上げます。



「群鳥」小杉放菴画 生方記念文庫所蔵

川端康成から頂いた軸や茶碗や当時の写真、斎藤茂吉の歌集、小杉放菴の日本画などの資料を展示します。

関連行事

(1) ワークショップ 豆本作り 「斎藤茂吉の短歌集を作ってみませんか？」

講師 向出治恵さん (豆本作家/日にち 11月17日 (土))

時間 午後1時～午後3時/定員 10名/場所 旧沼田貯蓄銀行1階営業室

参加費 500円 (生方記念文庫観覧料含む)

(2) 講演会 『どくとるマンボウ家の素顔』

講演内容 祖父である歌人斎藤茂吉の素顔や、茂吉の妻輝子が85歳でガラパゴスを訪れた話、父北杜夫の躁うつ病のてんやわんやの話など、楽しいお話をします。

講師 斎藤由香さん (サントリー社員・エッセイスト)

著書に、茂吉の妻、輝子の生涯を描いた『猛女とよばれた淑女』、『パパは楽しい躁うつ病』、『窓際OL トホホな朝ウフフな夜』等。

日にち 12月1日 (土) /時間 午後2時～午後3時/定員 先着100名

場所 沼田市中央公民館4階ホール/参加費 無料 (生方記念文庫観覧券付き)

※(1)、(2)ともに予約が必要です。



【交通のご案内】

バス JR沼田駅 1番バスのりば鎌田・戸倉方面 (関越交通バス)
バス停4つ目上之町 (6分) 下車

車 関越自動車道 沼田ICから車で約10分

【駐車場】 当文庫、天狗プラザ隣をご利用下さい。

【お問い合わせ】 〒378-0047 群馬県沼田市上之町199番地1

TEL&FAX 0278-22-3110 生方記念文庫